allcinema

O侯爵夫人（1975）

DIE MARPUISE VON O...
THE MARQUISE OF O

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 西ドイツ／フランス
色彩 Color
時間 103分
初公開日 1996/02/17
公開情報 シネセゾン

【解説】

“教訓的物語”とその後の“喜劇と格言”シリーズの間隙を縫うように、威風を湛えて存在するロメールには珍しいコスチューム・プレイで、ドイツ・ロマン派を代表するクライストの短編小説の映画化。いつもの軽妙さを抑え、あくまで原作に忠実に、ゆかしさの中に機知の富んだ物語を実に丁寧に演出している。

フランス革命直後のイタリア北部。町の居酒屋はその朝の新聞の告知広告の話題でもちきりだった。それは身に覚えがないのに妊娠してしまった、M城司令官を父に持つO侯爵未亡人が掲載を依頼したもので、そこで彼女は、生まれくる子供の父親に名乗り出るよう勧め、その男と結婚する、と記していたのだ。果たして、その男は何者か――というミステリー解きを縦軸に、貞淑を疑う父司令官に勘当を余儀なくされた未亡人の流転となおも気高さを失わない姿を横軸に、格調高く、そして、何とも言えぬ鋭利さを持って織り成されたロメールの７０年代のベスト・ワーク。その年のカンヌ映画祭では審査員特別賞を受賞した。

【クレジット】

監督	エリック・ロメール	Eric Rohmer
製作	バルベ・シュローデル	Barbet Schroeder
	クラウス・ヘルウィヒ	Klaus Helvich
原作	ハインリッヒ・フォン・クライスト	Heinrich von Kleist
撮影	ネストール・アルメンドロス	Nestor Almendros
音楽	ロジェ・デルモット	Roger Delomt
出演	エディット・クレヴェール	Edith Clever
	ブルーノ・ガンツ	Bruno Ganz

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.